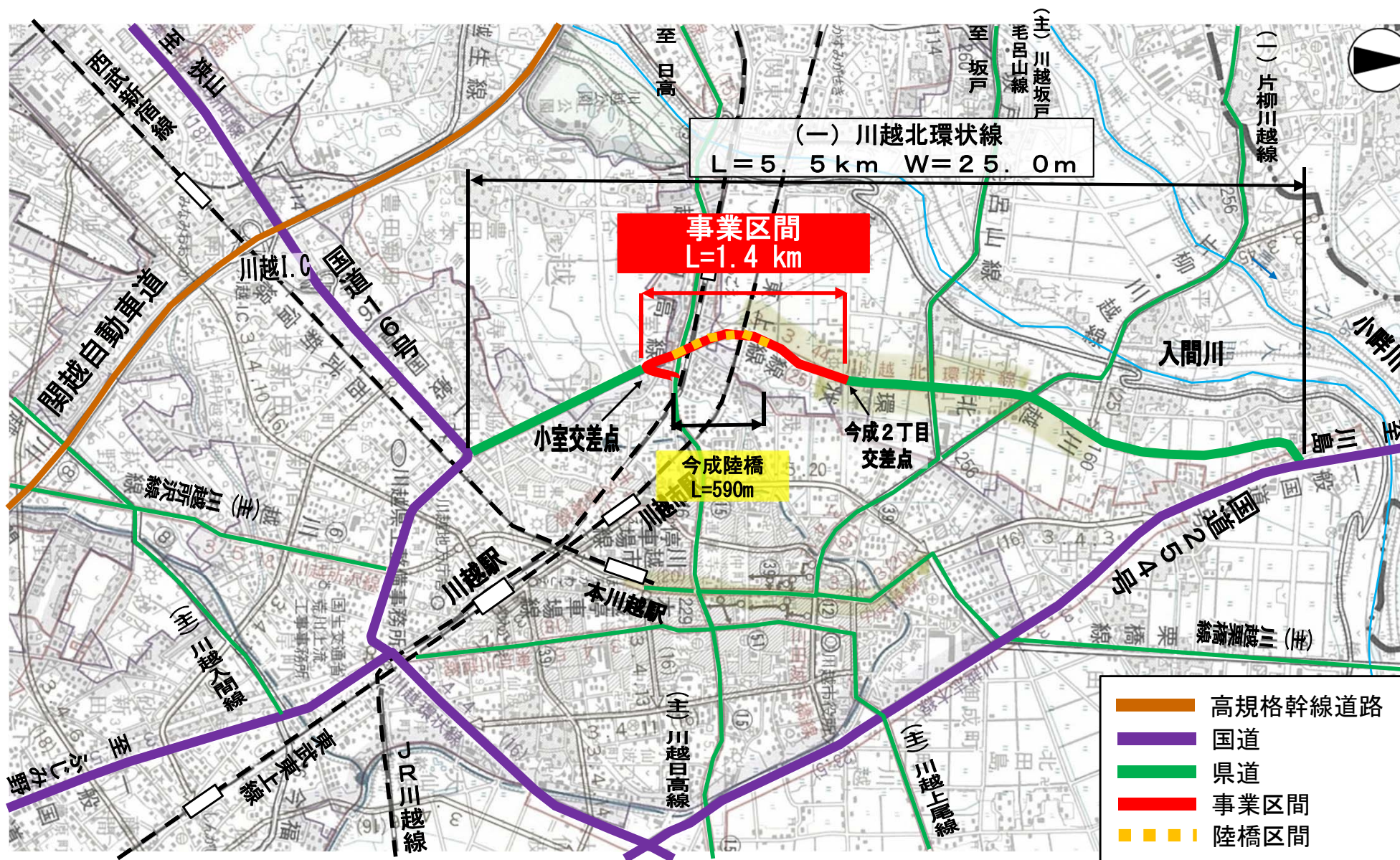


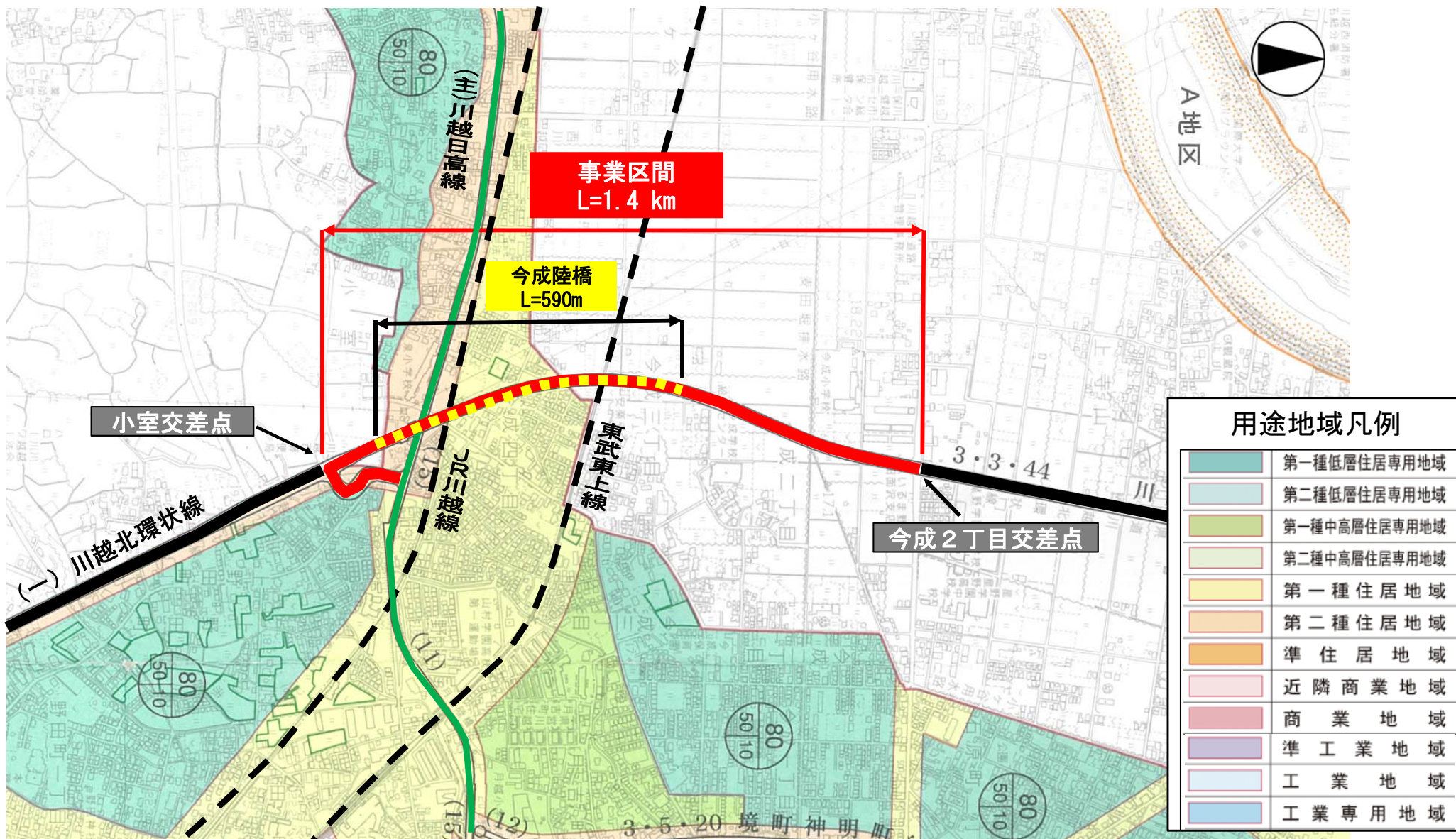
事業概要

応募No.	8		
事業主体	埼玉県	実施都市名	埼玉県川越市
応募者名	埼玉県県土整備部		
ふりがな 事業名称	としけいかくどうろ かわごえきたかんじょうせん 都市計画道路 川越北環状線		
事業概要 (400字以内)	<p>都市計画道路川越北環状線は、城下町特有の複雑な道路形状に合わせて、小江戸川越として近年の観光客増加から著しい交通混雑が発生している川越市の中心市街地を迂回する路線として、平成元年に都市計画決定された延長5.5キロメートル、4車線の幹線道路である。</p> <p>平成31年3月に東武東上線、JR川越線、県道川越日高線と高架で立体交差する約1.4キロメートル区間を開通したことにより、国道16号、国道254号とあわせて、中心市街地を迂回する路線が環状につながった。</p> <p>この開通により、街なかの渋滞が緩和するとともに、通過交通の走行時間が短縮した。また、沿道における企業立地の促進による産業振興や、災害発生時における緊急輸送道路としての機能強化など、多様な効果が発現されている。</p>		
事業規模	事業延長	1.4km	
	幅員	22.8~25.0m	
	事業期間	平成14年3月25日~平成31年3月31日(事業認可)	
	事業費	約130億円	

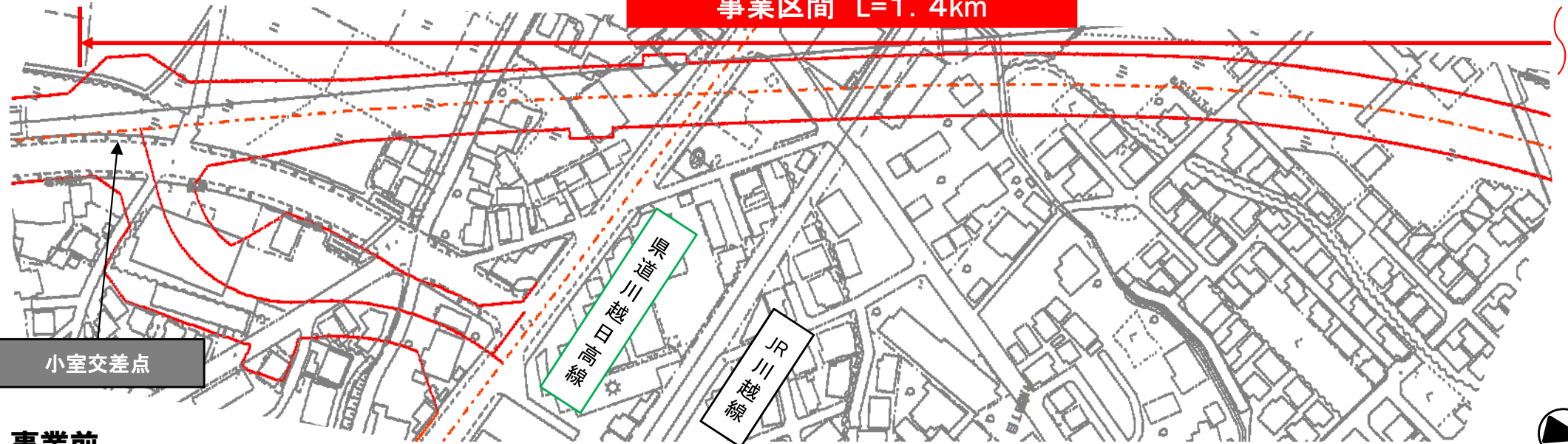
事業位置図



都市計画図(用途地域図)

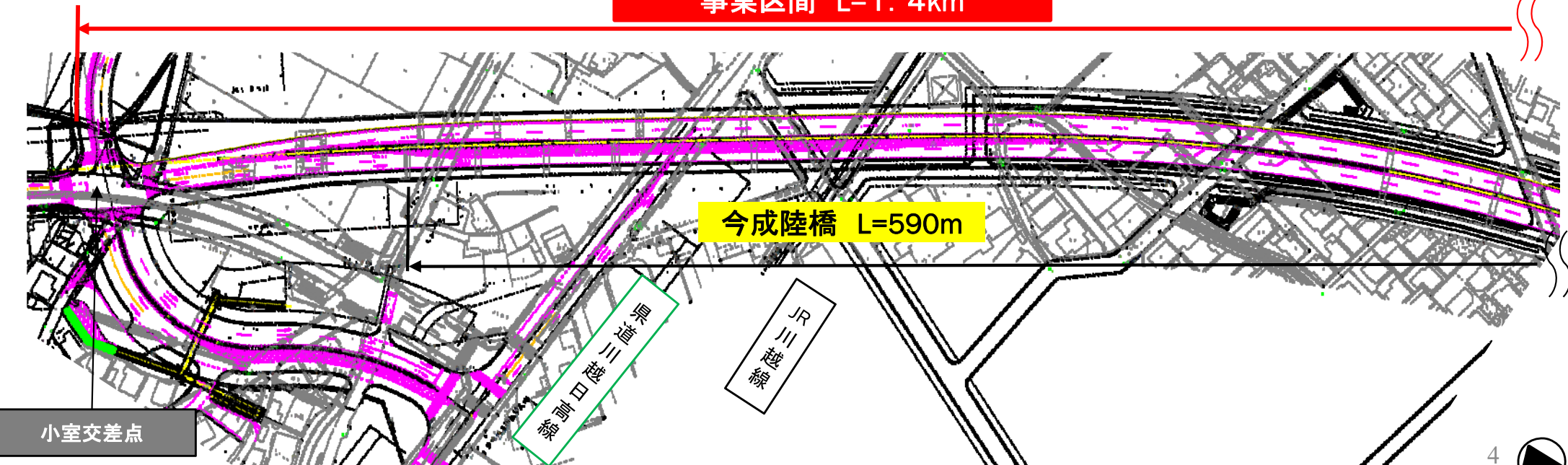


事業区間 L=1.4km



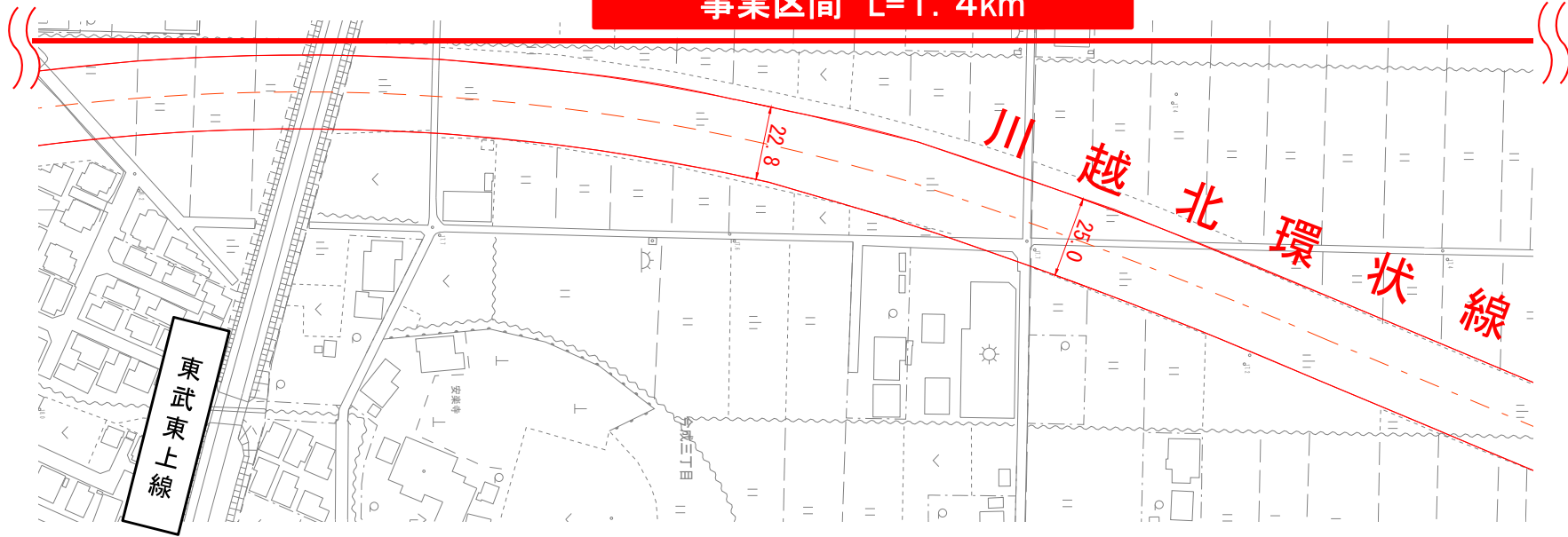
事業前

事業区間 L=1.4km



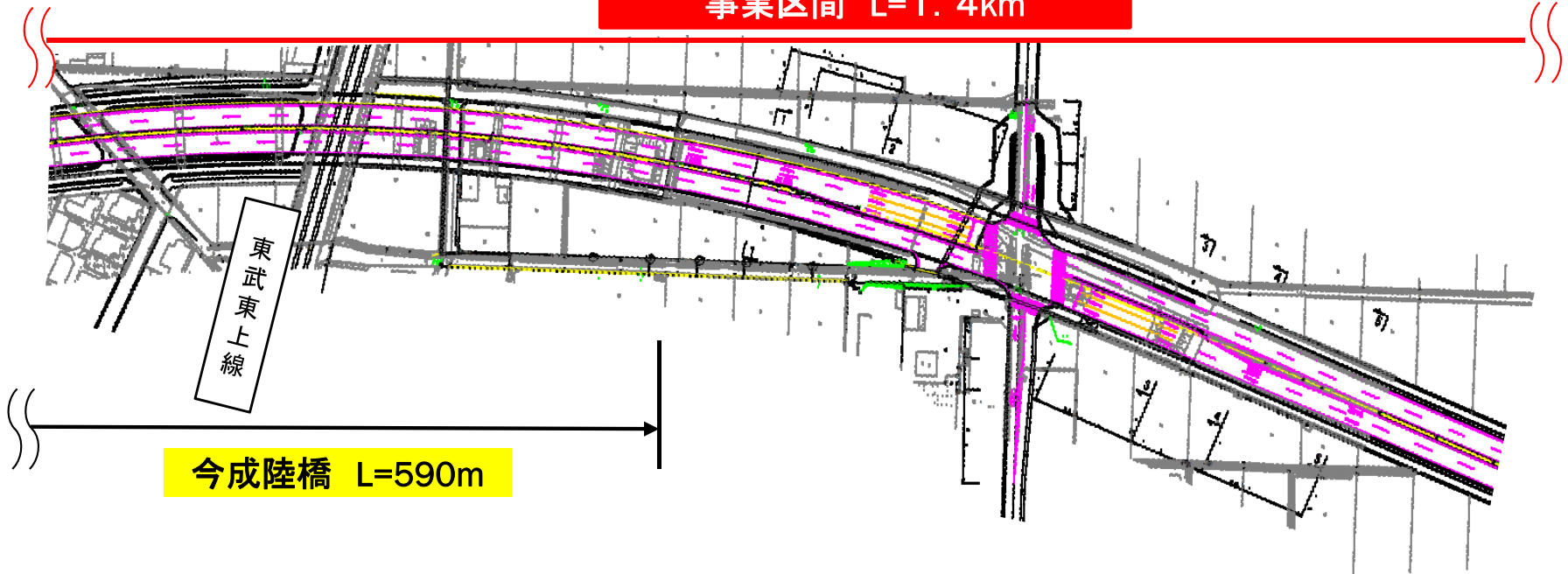
事業後

事業区間 L=1.4km



事業前

事業区間 L=1.4km

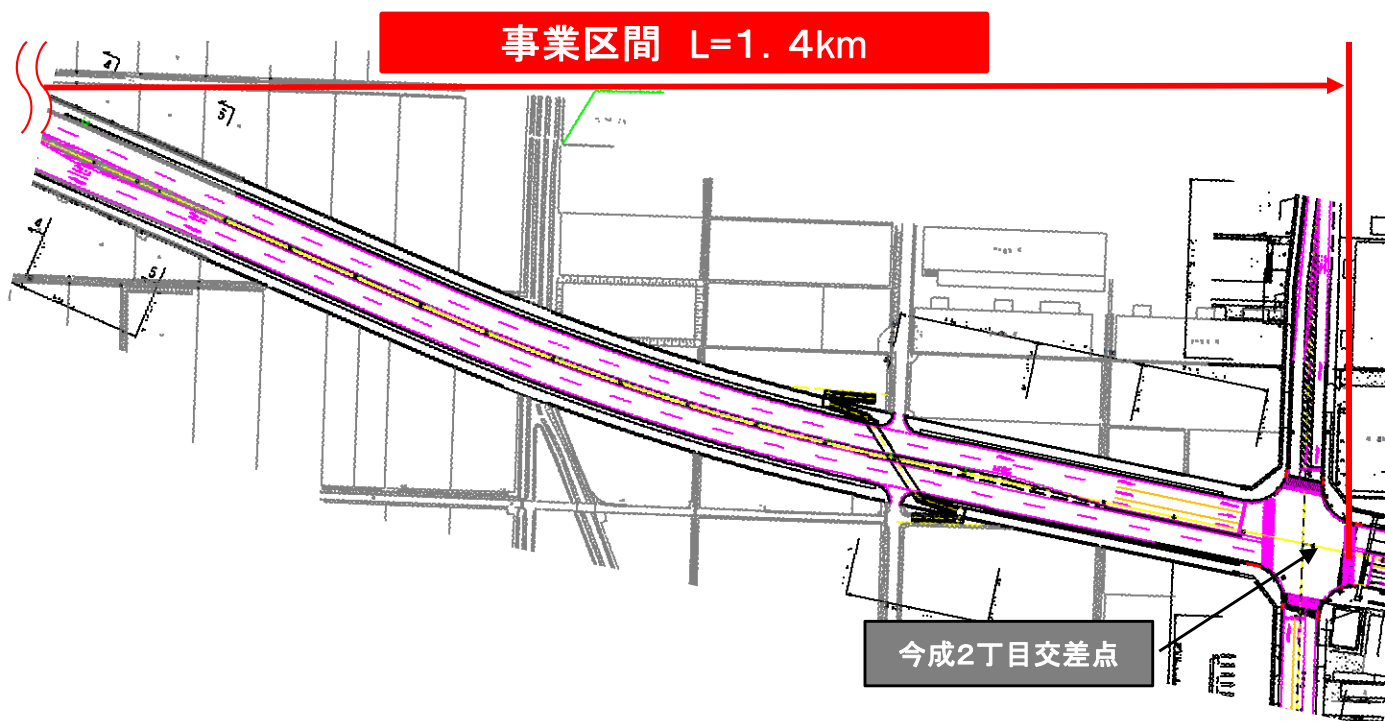


事業後

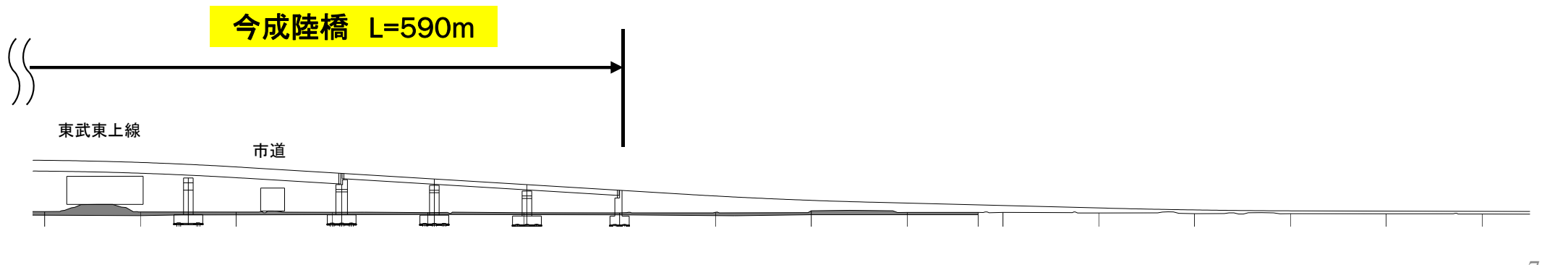
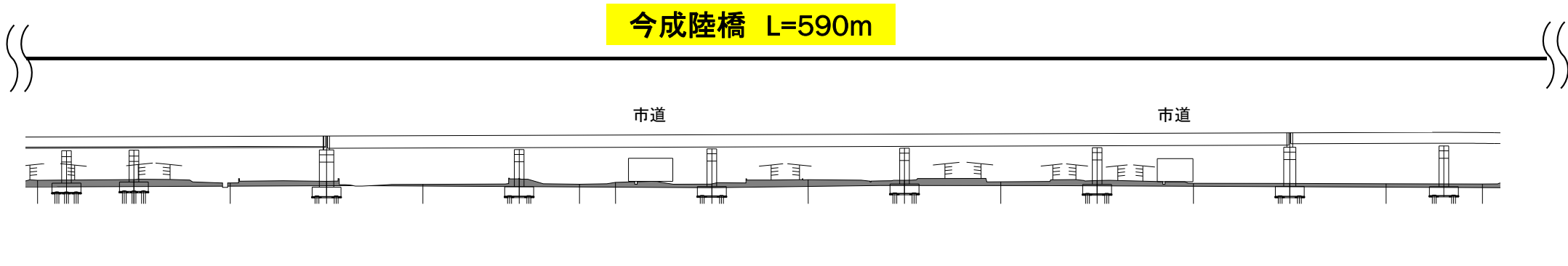
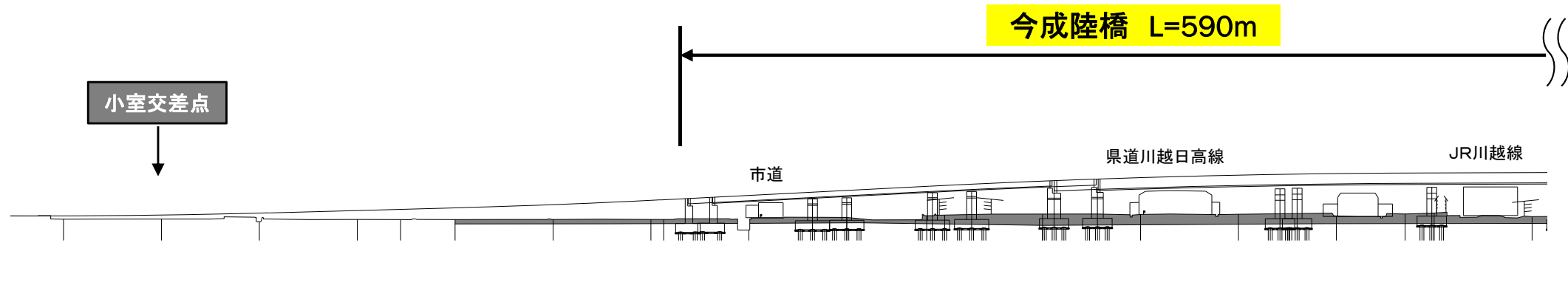
事業前



事業後

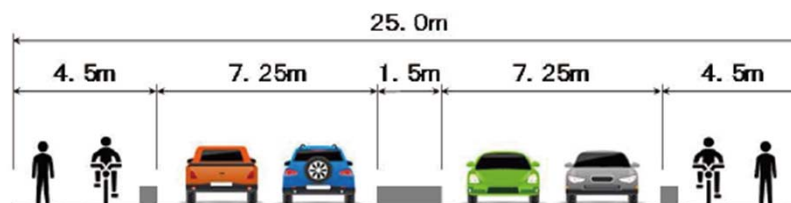


縦断図

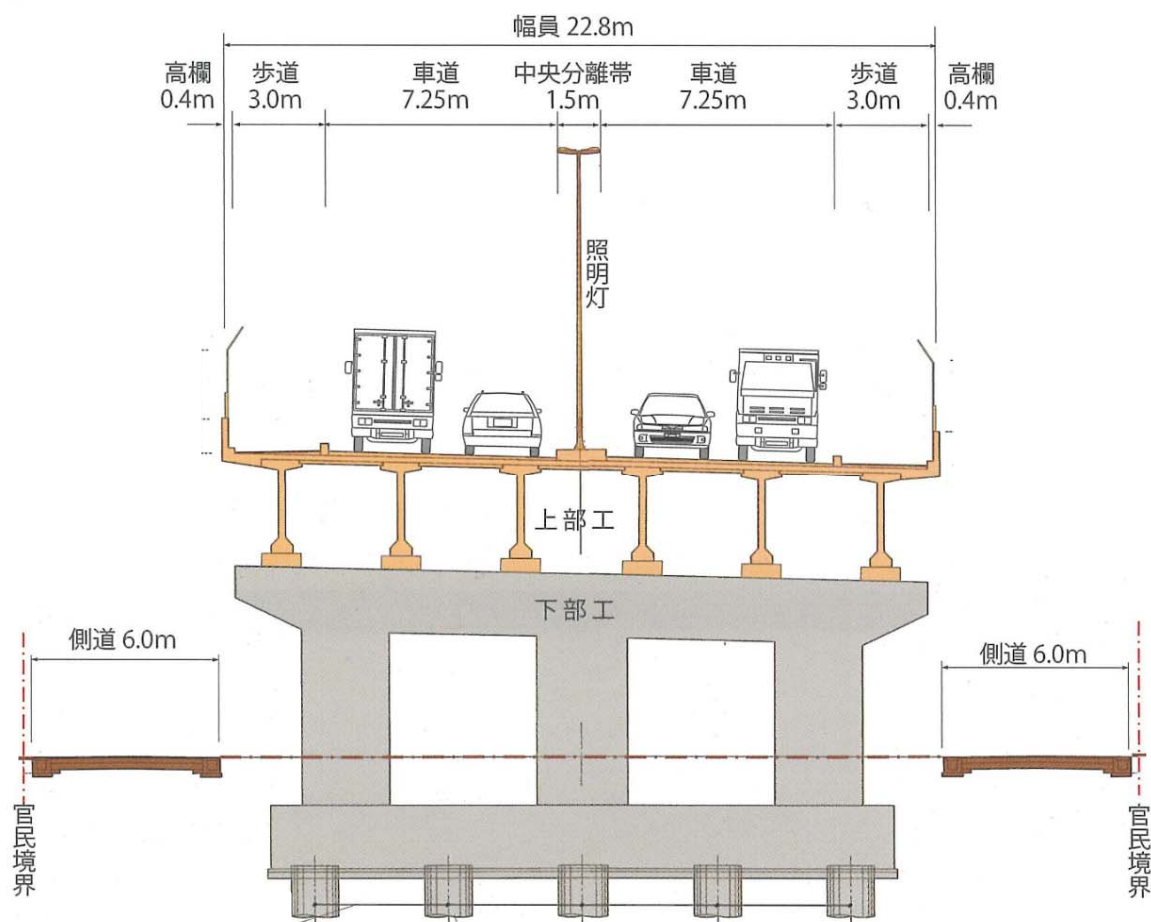


横断図

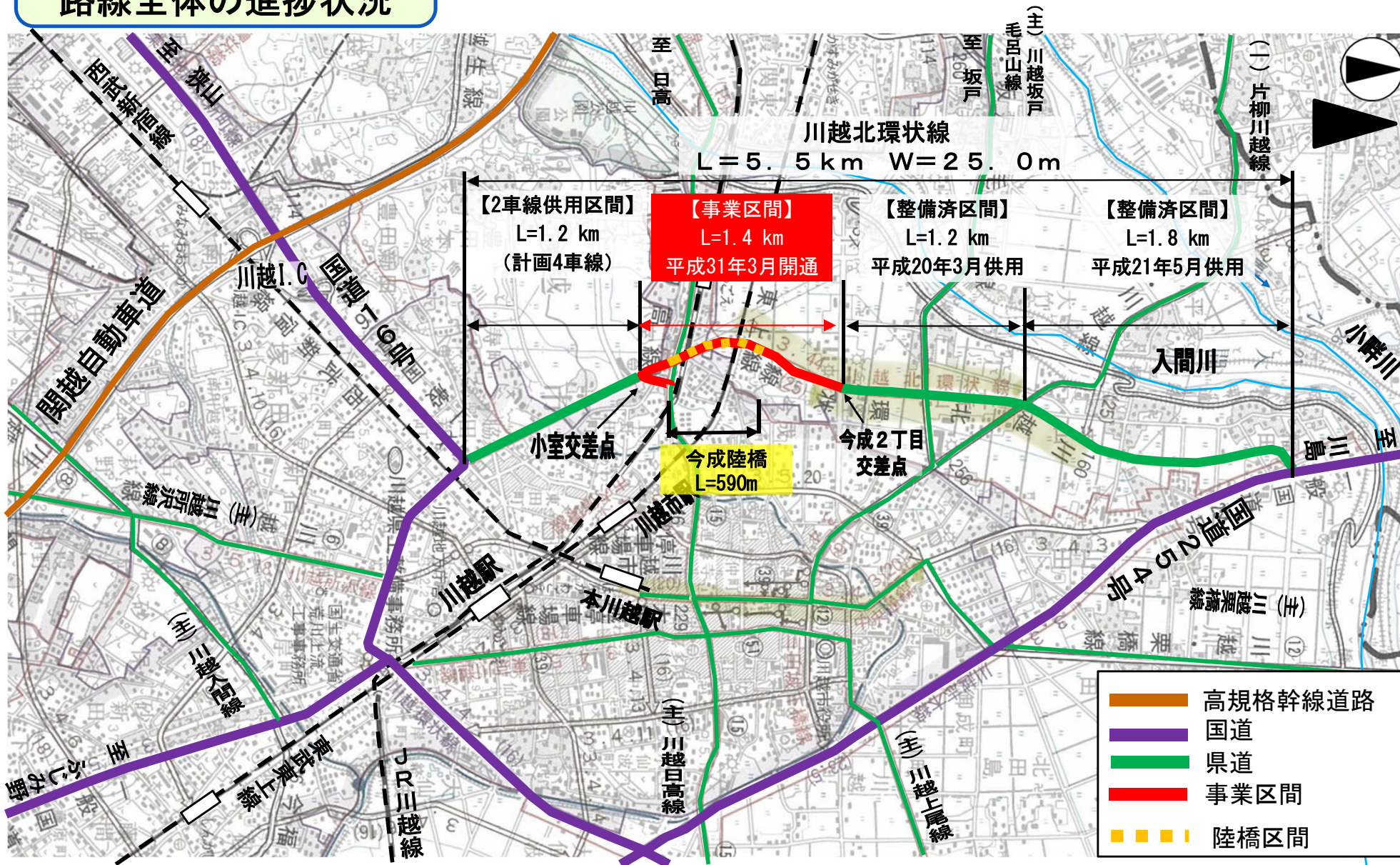
■一般部



■橋梁部



路線全体の進捗状況



事業前写真

平成18年4月撮影



事業後写真

令和2年11月撮影



平成18年4月撮影



平成31年4月撮影



事業前写真

平成29年4月撮影



事業後写真

平成31年3月撮影



平成30年4月撮影



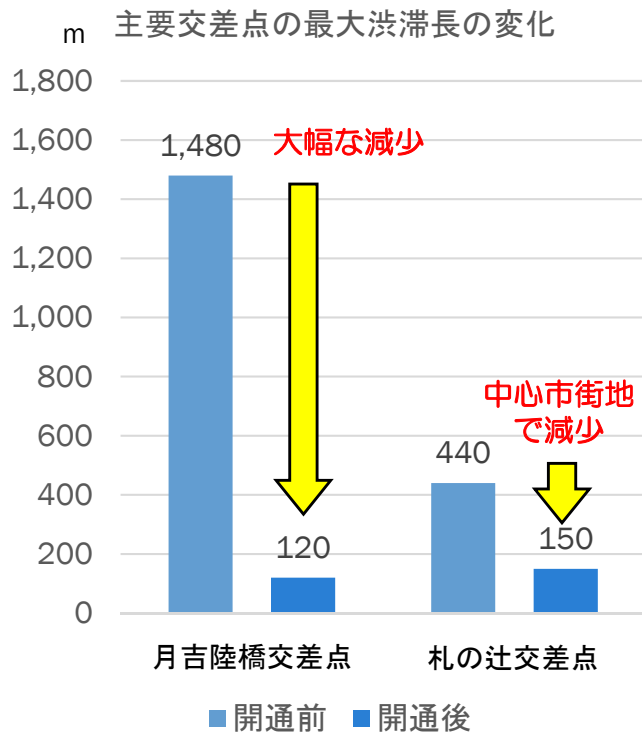
平成31年4月撮影



事業効果アピール資料

平成31年3月の開通により、川越市の中心市街地の西側を迂回する新たな道路ネットワークが形成され、国道254号や国道16号と合わせて中心市街地を囲む環状道路となりました。

街なかの渋滞が緩和しました！



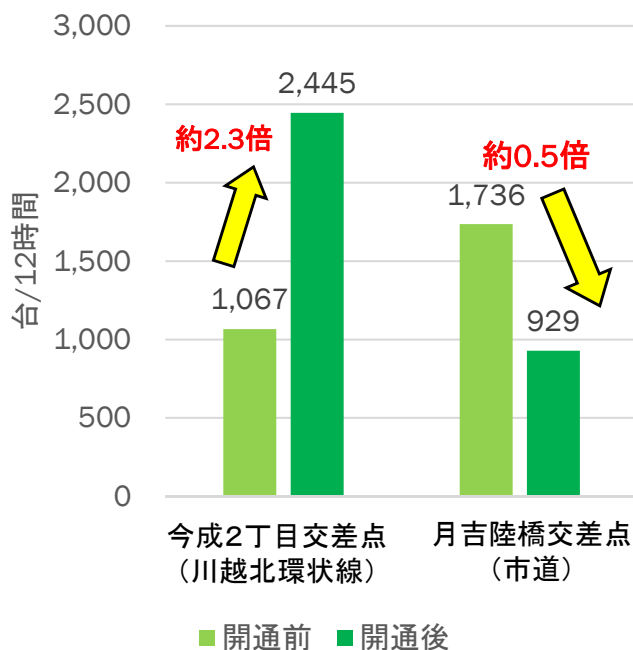
事業効果アピール資料

街なかを通る大型車が減少しました！

①【月吉陸橋】	開通前	開通後
神明町方面	1,736	929
②【神明町】	開通前	開通後
山田方面	1,300	776
③【石原町北】	開通前	開通後
川越市街方面	657	481

※開通前：H30.10 開通後：R1.10

主要交差点の大型車交通量の変化



④【福田】	開通前	開通後
北環状線方面	1,945	2,798

⑤【今成2丁目】	開通前	開通後
福田方面	1,067	2,445



②神明町交差点 (開通前)

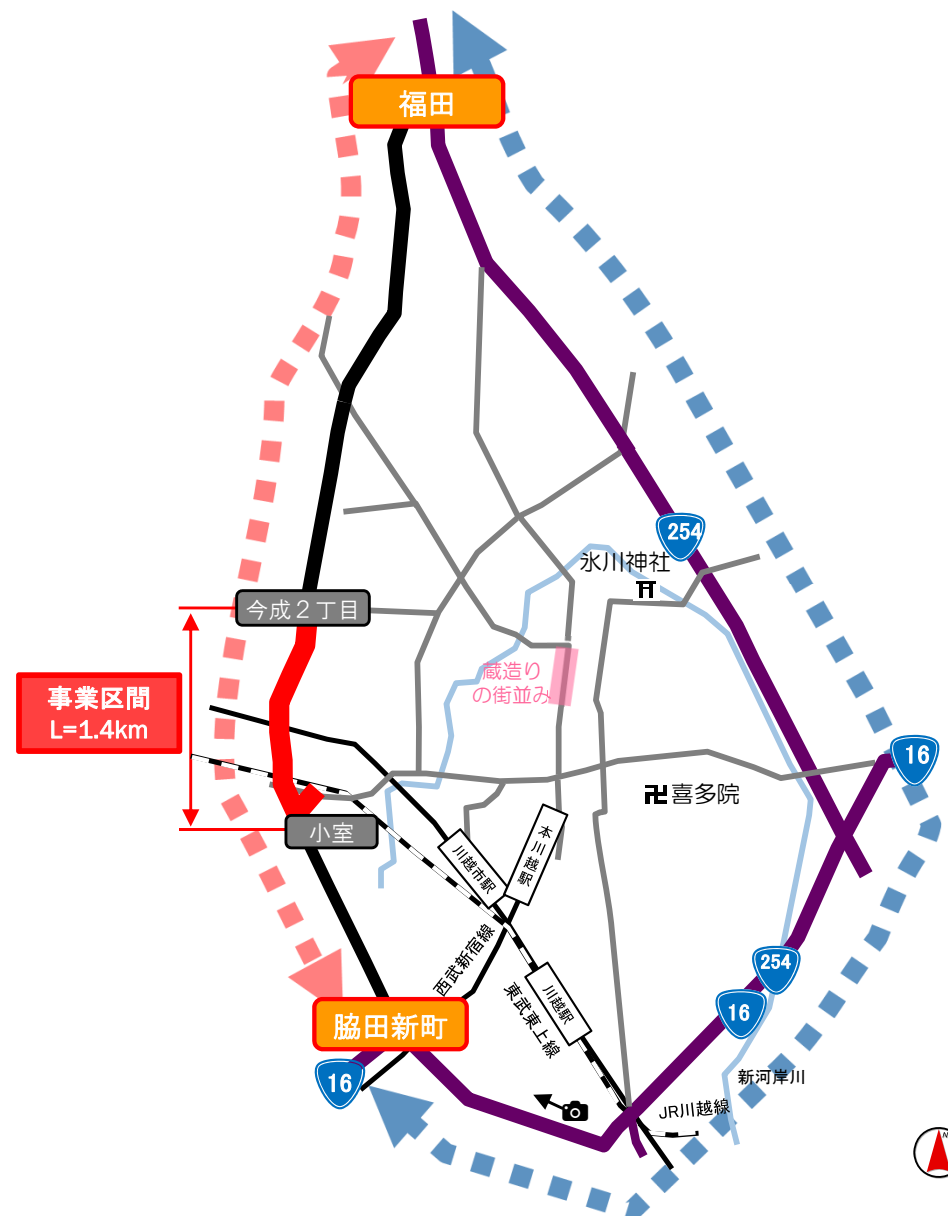
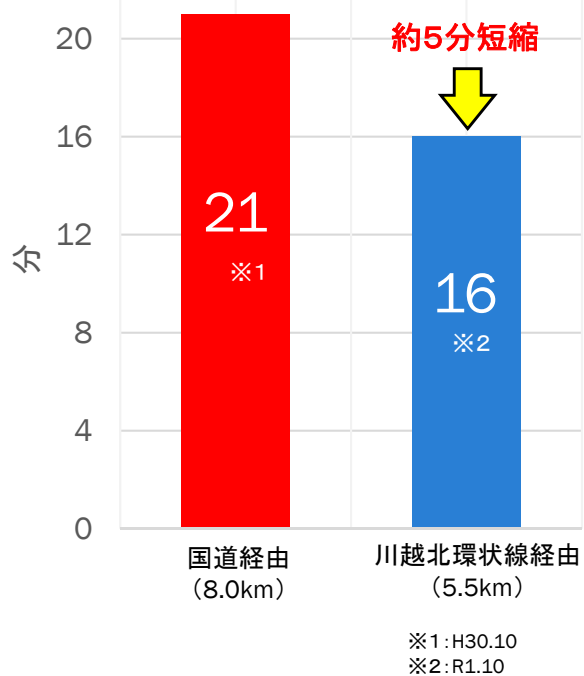


事業効果アピール資料

走行時間が短縮しました！



福田交差点～脇田新町交差点までの移動時間



苦労や工夫等アピール資料

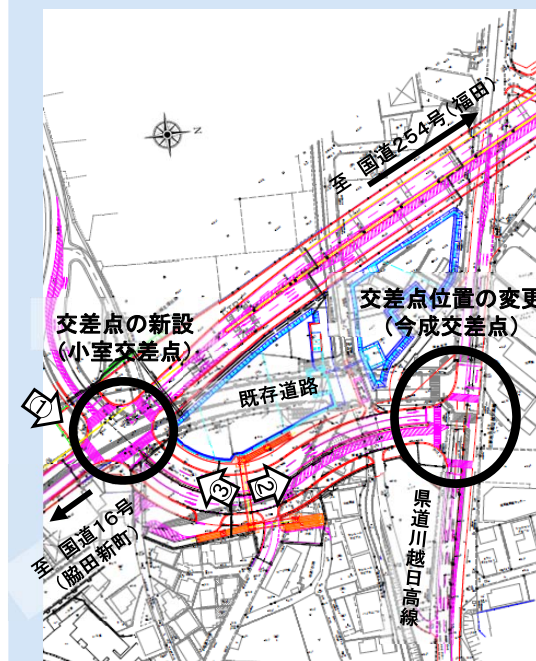
施工事業者の工程調整会議の開催

- 当該事業区間の起点側は、陸橋部と近接する交差点、県道川越日高線につなげる取付道路を既存道路を通行させながら一体的に施工した。
- 開通予定を公表しており、1年弱の工程で、道路改築・歩道橋建設・占地下埋設物設置を同時に行わなければならなかった
- 工事の最盛期は10社程度の施工業者が当該箇所で作業を行うため、工程調整が煩雑であった。
- このため、業者間での工程調整や、月1回程度、発注者も含めた全事業者を集めて、工程調整会議を開催し計画的な工事進捗を図った。



平成30年11月撮影

平面図



県道川越北環状線が全線開通 渋滞緩和に大きな効果

住みよい川越市へ前進

県議員 神山俊市
県道川越北環状線の開通にあたり、心より感謝とお祝い申し上げます。また、この開通によって、本市の発展に寄与するものと期待しています。川越市の発展は、交通の利便性を高めることにかかっています。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。また、この開通により、川越市の発展に寄与するものと期待しています。川越市の発展は、交通の利便性を高めることにかかっています。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。また、この開通により、川越市の発展に寄与するものと期待しています。川越市の発展は、交通の利便性を高めることにかかっています。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。

経済の波及効果に期待

県議員 青野正明
多くの人の期待の的となっており、本市の発展に寄与するものと期待しています。川越市の発展は、交通の利便性を高めることにかかっています。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。また、この開通により、川越市の発展に寄与するものと期待しています。川越市の発展は、交通の利便性を高めることにかかっています。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。

近隣自治体の活性化へ

川越市長 川合善明
県道川越北環状線の全線開通は、川越市にとりまして、大変喜ばしいことと存じます。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。また、この開通により、川越市の発展に寄与するものと期待しています。川越市の発展は、交通の利便性を高めることにかかっています。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。

川越市のさらなる発展を

市長 飯島寛
本日、県道川越北環状線の開通記念式典が挙行了されました。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。また、この開通により、川越市の発展に寄与するものと期待しています。川越市の発展は、交通の利便性を高めることにかかっています。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。

産業振興にも寄与

この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。また、この開通により、川越市の発展に寄与するものと期待しています。川越市の発展は、交通の利便性を高めることにかかっています。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。

地域づくりを後押し

県地方振興部長 小本正典
本日は、県道川越北環状線の開通記念式典が挙行了されました。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。また、この開通により、川越市の発展に寄与するものと期待しています。川越市の発展は、交通の利便性を高めることにかかっています。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。

観光立国川越へ役

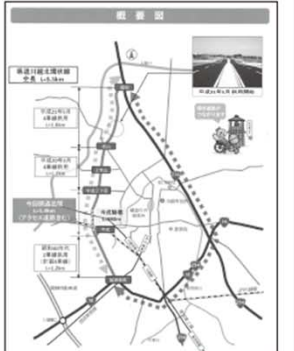
参事議員 矢倉克夫
県道川越北環状線の開通は、川越市にとりまして、大変喜ばしいことと存じます。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。また、この開通により、川越市の発展に寄与するものと期待しています。川越市の発展は、交通の利便性を高めることにかかっています。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。

災害時に大きく貢献を

参事議員 小宮山泰子
県道川越北環状線の開通は、川越市にとりまして、大変喜ばしいことと存じます。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。また、この開通により、川越市の発展に寄与するものと期待しています。川越市の発展は、交通の利便性を高めることにかかっています。この開通により、川越市と周辺の交通がよりスムーズになり、住みよくなると思います。



県道川越北環状線が3月24日、全線開通した。同日挙行された記念式典では、上田清司知事の代理で飯島寛副知事によるあいさつ、川越県土整備事務所長の徳田和郎所長の工事経過報告、財源提供者への感謝状の贈呈が行われたほか、来賓からの挨拶、来賓紹介、祝電の披露など祝賀の行いを舉げた。また、今成小学校吹奏楽部、県立川越高等学校吹奏楽部、県立川越女子高等学校吹奏楽部、今成山車保存会、コバトン・さいたまっちょときなどゆるキャラが会場を大いに盛り上げた。式典終了後、会場を移してテープカット、くす玉開放が行われ、祝賀パレードでは白バイ隊による先導の下、副知事や来賓が初めを行い、環状線の完成を祝うとともに地域の発展を祈願した。同線は、一般国道4号(福田交差点)から一般国道16号(飯沼町交差点)を結ぶ延長5.5kmの幹線道路。国道とともに川越市の中心市街地を迂回するための環状道路として、重要な役割を担い、環状線の完成により、これまで中心市街地を迂回していた交通を通過して行っていた交通が同時に転換し、走行時間の短縮や市街地の渋滞緩和が図られる。さらに地域の産業振興、緊急輸送道路の強化などさまざまな効果が期待される。



受賞おめでとうございます

埼 建 賞

埼建賞は、会員が所属する団体又は機関において、優れた建設事業を施工し、建設技術の向上に寄与し、他の模範となる業績のあったものに対して、埼玉県建設技術協会が表彰するものです。

【事業名】 川越北環状線整備事業

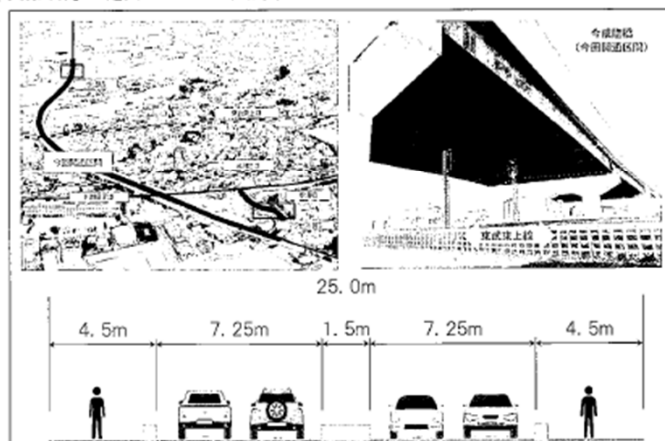
【実施機関】 川越県土整備事務所

【事業箇所】 川越市大字小室～川越市大字上寺山

【事業期間】 平成13年度～平成31年度

【事業費】 約13,000百万円

【事業内容】 延長1.4km、幅員25.0m（うち今成陸橋 0.59km）



● アピールポイント

周辺の国道とともに川越市の中心市街地を迂回する環状方向の道路の一部であり、本区間の供用開始により市街地を囲む環状道路が形成された。走行性の向上と周辺地区への影響を少なくするため、東武東上線、JR川越線、主要地方道川越目高線が近接する590mの区間を連続して横断する陸橋形式となっている。

供用開始前後を比較すると、周辺市道の交通量が大幅に減少するとともに、中心市街地においても近年観光客が増加する中、交通渋滞の緩和などの効果がみられた。さらに、周辺地域においては企業立地が促進されるなど産業の振興や、救命・救急の要となる緊急輸送道路の強化など多様な効果が期待されている。

埼建 2020 第42号